

【平成30年9月7日 飛行幹部候補生課程入校式 祝辞】

祝 辞

本日、ここ海上自衛隊 第1術科学校 大講堂において、第71期 飛行幹部候補生課程の入校式が、厳粛に挙行されるに当たり、地元、江田島市民を代表して、一言お祝いの御挨拶を申し上げます。

飛行幹部候補生課程に入校される皆様、本日は誠におめでとうございます。

日本国の主権をおびやかす隣国の航空機や艦艇に対し、常時、冷静に海洋哨戒を実施され、我が国の平和維持に貢献いただく皆様をお迎えすることは、地元江田島市として、大きな喜びであり、心から歓迎を申し上げます。

皆様におかれましては、旧海軍兵学校の伝統を受け継ぐここ江田島で、幹部自衛官として、強い責任感と確固たる使命感をもって、高い教養と技能、指導力を身につけていただきたいと思います。そして卒業後は、その実力を存分に発揮されることを、心から期待しております。

さて、皆様御承知のとおり、先の「平成30年7月豪雨」では、本市を含みます広島県など11の府県において、甚大な被害を受けております。

早いもので、あれから2か月が経過しようとしています。江田島市においても、まだまだ復旧に向けた取組の途上にありますが、災害発生直後から御支援いただいた海上自衛隊の皆様を始め、各種団体の皆様への感謝の気持ちを胸に、引き続き、災害復旧に向け、頑張る所存でございます。

このような中、本年の自衛隊記念日、10月28日には、災害復旧、復興に向けた思いを込め、打ち上げ花火などを予定していただいております。市民の皆様や海上自衛隊の皆様にもきっと喜んでいただけるものと期待しております。このことも、海上自衛隊の皆様のお御支援によって実施することができるもので、心から感謝するとともに、厚く御礼申し上げます。

皆様御承知のとおり、ここ江田島は、明治21年（1888年）、今から130年前に、旧海軍兵学校が東京築地から移転し、その後、昭和31年に海上自衛隊をお迎えしてから現在に至る62年間、共存共栄、一体不可分の関係で発展しており、自衛隊の皆様との「縁」や「絆」を大切にしてきた地でございます。

本市は、四季折々の美しい自然に囲まれ、また、温暖な気候から、1年を通して、海や山など島全体を楽しむことができるアクティビティの宝庫でもあります。

ぜひ、厳しい訓練の合間には、ここ江田島の自然を満喫してください。そして、本市との「縁」を紡ぎながら、思い出深い学生生活を送っていただきたいと思います。

結びになります。日本国の繁栄、海上自衛隊の益々の御隆盛、御発展、そして御入校される皆様並びに御臨席の全ての皆様の、御健勝と更なる御活躍を、心よりお祈り申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

平成30年9月7日

江田島市長 明 岳 周 作